

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において、地域住民と協力体制を構築し、災害発生時で連携をとっていけるのか。	コロナ禍以前は行われていた地域住民の避難訓練への参加を再開させたい。	避難訓練時には、その開催を地域住民へ告知し、防疫を徹底しご参加を促し、参加頂けなかった方へはご利用者の避難経路を図示した資料を配付するなど、関心を持って頂き、ご利用者を守るという目的を果たせるよう取り組む。	3ヶ月
2	20	面会や外出支援が制限されており、友人・社会交流がほぼ途絶えてしまっている。	コロナ5類への移行と共に、以前のようにご家族、利用者様と一緒に過ごし頂ける時間を取れるようになりたい。	感染者の状況、社会の動きを見ながらではあるが、コロナの新たなフェーズと共に、防疫を行いながら、コロナ禍以前のような生活を取り戻せるよう努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。